



発行所 社会
宗像大像
〒811-3505 福岡県宗像郡玄海町
電話 0940-62-1311(代)
定価 一年送料共 1000円

神具・装束 株式会社 井筒
福岡市博多区東公園二丁目22番2号
電話 福岡(092)451-9456
本店 京都市下京区小石原三条北入(〒600-829)
電話 京都(075)341-1341(代)1番
電話 京都(075)341-1341(代)1番

木組の家 匠の技
総合建設業 株式会社 弘江組
事務所 〒816 福岡県宗像市大字楠元一〇二五
電話 〇九四〇-三二一五六七

第四十七回 文化財防火デー

〜貴重な財産を伝えゆく〜

第四十七回文化財防火デーの一月十六日、宗像大社では自衛消防団(五十名)、宗像地区消防本部(十五名)、玄海町消防団第一分団、第二分団(二十名)宗像警察署、玄海町四駐在所、四名との合同防火訓練を行った。

防火訓練が行われている。防火訓練は梯子車、化学車、工作車、ポンプ車、タンク車などの消防車計七台も出動する大規模な訓練となった。

防火訓練は強化し、自動火災報知装置、屋外の消火栓、地下タンク(約三百ト) 防火用水の確保、本殿・拝殿を中心に各種避難設計の設置など、総合防災施設が行われ、充実した防火体制が整えられた。

防火訓練は強化し、自動火災報知装置、屋外の消火栓、地下タンク(約三百ト) 防火用水の確保、本殿・拝殿を中心に各種避難設計の設置など、総合防災施設が行われ、充実した防火体制が整えられた。

防火訓練は強化し、自動火災報知装置、屋外の消火栓、地下タンク(約三百ト) 防火用水の確保、本殿・拝殿を中心に各種避難設計の設置など、総合防災施設が行われ、充実した防火体制が整えられた。

防火訓練は強化し、自動火災報知装置、屋外の消火栓、地下タンク(約三百ト) 防火用水の確保、本殿・拝殿を中心に各種避難設計の設置など、総合防災施設が行われ、充実した防火体制が整えられた。

防火訓練は強化し、自動火災報知装置、屋外の消火栓、地下タンク(約三百ト) 防火用水の確保、本殿・拝殿を中心に各種避難設計の設置など、総合防災施設が行われ、充実した防火体制が整えられた。



防火訓練は強化し、自動火災報知装置、屋外の消火栓、地下タンク(約三百ト) 防火用水の確保、本殿・拝殿を中心に各種避難設計の設置など、総合防災施設が行われ、充実した防火体制が整えられた。

防火訓練は強化し、自動火災報知装置、屋外の消火栓、地下タンク(約三百ト) 防火用水の確保、本殿・拝殿を中心に各種避難設計の設置など、総合防災施設が行われ、充実した防火体制が整えられた。

防火訓練は強化し、自動火災報知装置、屋外の消火栓、地下タンク(約三百ト) 防火用水の確保、本殿・拝殿を中心に各種避難設計の設置など、総合防災施設が行われ、充実した防火体制が整えられた。

防火訓練は強化し、自動火災報知装置、屋外の消火栓、地下タンク(約三百ト) 防火用水の確保、本殿・拝殿を中心に各種避難設計の設置など、総合防災施設が行われ、充実した防火体制が整えられた。

防火訓練は強化し、自動火災報知装置、屋外の消火栓、地下タンク(約三百ト) 防火用水の確保、本殿・拝殿を中心に各種避難設計の設置など、総合防災施設が行われ、充実した防火体制が整えられた。



防火訓練は強化し、自動火災報知装置、屋外の消火栓、地下タンク(約三百ト) 防火用水の確保、本殿・拝殿を中心に各種避難設計の設置など、総合防災施設が行われ、充実した防火体制が整えられた。

防火訓練は強化し、自動火災報知装置、屋外の消火栓、地下タンク(約三百ト) 防火用水の確保、本殿・拝殿を中心に各種避難設計の設置など、総合防災施設が行われ、充実した防火体制が整えられた。

防火訓練は強化し、自動火災報知装置、屋外の消火栓、地下タンク(約三百ト) 防火用水の確保、本殿・拝殿を中心に各種避難設計の設置など、総合防災施設が行われ、充実した防火体制が整えられた。

第四十四回 宗像マラソン大会

今年で四十四回目となる宗像マラソン大会。主催は宗像市・郡体育協会、西日本新聞社、後援は宗像大社、宗像地区教育事務協賛協議会、玄海町観光協会、玄海町体育協会が、一月二十一日(日)、当大社を発着地点に開催された。県内を中心に約八百人が出場、晴れ渡った新春の宗像路を駆け抜けた。

同大会は昭和三十三年に始まった地方マラソン大会の草創的存在であり、新人ランナーの登竜門としても有名である。

距離は、10km・5km・3km (男子一般・同学生、同高校生、同中学生、女子一般・学生、同中学生、健康マラソン、同中学生、三都六種、当大社大鳥居前をスタート、大駐車場脇をゴールのコースで行われた。

次のは通りである。



宗像マラソン大会 スタート

男子一般・学生 10km
一位 内野 翔 若松商業 30分58秒
二位 山田 吉秀 福岡警署 31分30秒
三位 西 政彦 (陸上自衛隊) 31分47秒

男子一般・学生 5km
一位 有崎 賢吾 稲盛隆盛 15分06秒
二位 古屋 正伸 福岡警署 16分08秒
三位 沖島 龍治 福岡警署 16分24秒

男子一般・学生 3km
一位 内村 元子 (S.S.R.H.4) 17分52秒
二位 執行 有美子 九州大 18分10秒

男子高校生・5km
一位 塚本 秀志 香椎高 15分55秒
二位 今泉 健三 高樓高 16分47秒
三位 長橋 博之 高樓高 17分15秒

同中学生・3km
一位 江副 祐子 (中村学園女子校) 18分33秒
二位 山下めぐみ 城山中 10分13秒
三位 古賀美成子 (行橋中) 10分32秒

同中学生・3km
一位 立石恵華 城山中 10分6秒
二位 山下めぐみ 城山中 10分13秒
三位 古賀美成子 (行橋中) 10分32秒

御礼
正月祭執行に際しましては宗像警察署、玄海町消防団を始め各関係諸官庁、地元氏子各位の御協力により祭典を始め、諸行事を無事盛大裡に実行することが出来ました。
ここに紙面をかり、謹んで御礼申し上げますと共に、皆様方の益々の御繁栄を心より祈念申し上げます。
平成十三年 月吉日
宗像大社 社務所

余滴
当大社神楽館に月毎に來館される、四十九の老夫婦とその家族の姿がある。この方々は、決まって一階展示場の一定の所に足を運ばれる。
其の場所は、国の重要文化財に指定されている「阿弥陀教碑石」の前である。碑石の前には、と紙製の床に膝を着き、数珠を手に無心に祈念される。
祈念を終え、他の展示品には目も移さず静かに退館される。後には充分の浄財と御酒の供物が奉獻されている。
この光景は十数年連続しており、当館職員とも顔馴染みとなっている。
この方々は筑後地方在住の人で「阿弥陀教を信仰しているが、宗像様の阿弥陀様が最も神々しく、身近に拝することが出来る、有難い仏様である」と柔和な顔で話されていた。
神社に仏像と異質の感があるが、平安鎌倉時代の神仏習合の信仰により、当大社の境内にも堂塔が建立されていた。
この阿弥陀教碑石には、次の様な伝文がある。古文書「宗像記」に依ると、「平安時代の平家全盛の頃、平重盛が宋国(中国)の育王山の寺院に沙金を寄進したその返礼として我が国に送られた、その後数々の変遷を経て境内に建立された」と記されている。
当館には国宝三四〇点、重文十二万点余を収蔵、順次展示替えを行い公開している。歴史の一点を示す逸話のある物も多く、拝観者に話題を提供している。(S.Y.)

初詣

(二月二十一日～三十一日)



二月二十一日(日)
 (南)ポンプアップ筑豊、松浦観光、(南)白石商事、安建設

二月二十一日(火)
 (株)セトラルユニ、西日本鉄道赤間営業所・八幡島営業所、ヤマザキ製パン(株)福岡工場、陸上自衛隊第 1 旅団、若葉会、ベストスイミングクラブ、若宮、三愛園

二月二十一日(水)
 出光エンジニアリング(株)久留米営業所、八戸港湾運送(株)、アジア海洋(株)、日本地石油備蓄(株)、東洋ケミカル(株)、西日本鉄道(株)小倉営業所・赤間営業所・八幡島営業所、福岡産業開発(株)、(株)千石、城野印刷所

二月二十四日(水)
 中国興業(株)、(株)日本自動車連盟九州本部、(株)福岡県中小企業経営者協会、

二月十七日(土)
 (株)出光ブラスチック徳山、出光大分地機(株)、山九(株)大分東支店、大分県交通安全協会日田支店、(株)プロジェクト、友ゴロボーシヨ、(南)高橋板金

二月十八日(日)
 ニッセイ住宅(株)、(株)牛島商店、(南)寺門六番園、(株)番製作所、(南)えびす瓦工業、千代田鉄板、(南)アト化成業

二月十九日(月)
 金門電気(株)福岡支店、協同運輸、(南)西尾商店

二月二十日(火)
 (南)ポンプアップ筑豊、新和商事(株)、中央労働災害防止協会、(南)クリアー工房、シエル商事(株)福岡支店、福岡県警

二月二十一日(水)
 宗像海運(株)デイリーヤマザキ、共栄配送(株)、(株)NTドコモ九州、九州キヨスク博多支店、吉田運送(株)、山ノ井運送(株)、トホコーエー、(南)エクセレントスタッフ、(株)アック

二月十七日(土)
 浄蘭の中に庭燎の赤い炎が中津宮の境内にゆらめき、午前零時と同時に大鼓の音が響き、平成十三年の幕が開いた。

筑前大島の正月

二十一世紀への希望

開門と同時に、神門前に列をなしていた村内氏子を始め正月を敬虔で過ごそうと里帰りをした人々が、神前に参り、新年に期待をかけた、今年の平穏無事と海上安全、大漁満足を祈念していた。

社頭は御守、破魔矢、福運などの縁起物を受ける人、又、神前の横に設置された「福みくじ所」には今年の福運にあやかうとする人々で境内は大いに賑った。

「新春福みくじ」は、城山家具、I 大島支店、吉田酒店の協賛で家具や家庭用品などの特別賞を用意され、正月の楽しみの一つとなっており、元旦の内にほとんどが授与された。

又、大島は殊の外今年の結びつきを大切にしており、一月十一日に行われる遷暦賀は特に盛大である。

その遷暦賀にあたる同年講四十名が島内外より集い、十一日午前十一時祈願祭を斎行。祭典終了後、村内家などで酒をふるまい、餅をまきながら島内を移動し、遷暦賀を同年全員と大島村に付けて祝した。

かくして、大島の正月は好天にも恵まれ、村内外の老若男女の弾む声で、島内は大いに賑った。

西日本菊大会を主催している宗像大社菊花会の平成十三年新年総会が、発会三十周年記念を兼ねて二月二十八日(日)午前十一時より神楽・魚屋旅館本店で開催された。

前年度の大会の反省並びに本年度第三十二回大会の方針を協議するもので、高島会長、太田宮司の挨拶の後、各議題が審議された。

議事では、先ず前年度大会全般について事務局より報告があり、その反省を踏まえて、本年度の目標案が提案され、次の通り決定された。

※第三十二回西日本菊大会日程案

三役会	四月二十日
理事会	四月二十日
運営理事会	七月八日
理事会	九月九日
会場設営	十月十日
搬入期間	十月二十三日
搬入日	十月二十七日
審査開会式	十一月一日

二月十三日(土) 恒例の献米奉告祭が斎行された。献米奉告祭は、年頭にあたり宗像市内の氏子の方々が奉納した新米を御神前にお供えし、一年間の神恩に感謝すると共に、新しい年の五穀豊饒・無病無災・家内安全を祈念する祭典である。

当日、氏子代表・宗像市富地原の総代森田雄氏が奉納した新米を御神前にお供えし、一年間の神恩に感謝すると共に、新しい年の五穀豊饒・無病無災・家内安全を祈念する祭典である。

太田宮司以下神職、奉告祭に参列者は定刻午前十一時、宗像大社に参集された。

次に巫女が清安の舞を奉納し、宮司、奉告使、氏子会長、参列者代表が各々に神前に玉串を捧げ、本年の豊かなる実りを祈念して祭典は滞り無く終了した。

引き続き氏子会永年勤続者の表彰式が行われ、当大社氏子評議員、総代として永年御奉仕職員、いる方々

菊花会新年総会

一三十周年を記念して

西日本菊大会を主催している宗像大社菊花会の平成十三年新年総会が、発会三十周年記念を兼ねて二月二十八日(日)午前十一時より神楽・魚屋旅館本店で開催された。

前年度の大会の反省並びに本年度第三十二回大会の方針を協議するもので、高島会長、太田宮司の挨拶の後、各議題が審議された。

議事では、先ず前年度大会全般について事務局より報告があり、その反省を踏まえて、本年度の目標案が提案され、次の通り決定された。

※第三十二回西日本菊大会日程案

三役会	四月二十日
理事会	四月二十日
運営理事会	七月八日
理事会	九月九日
会場設営	十月十日
搬入期間	十月二十三日
搬入日	十月二十七日
審査開会式	十一月一日

古式銃・刀剣奉納

福岡町・松尾香苗氏

平成十二年十二月十七日午前十一時、宗像大社に由緒深き刀剣と古式火縄銃が同大社に奉納され、拜殿で奉告祭が斎行された。

宗像郡福岡町津久井住氏、松尾香苗氏より、同家に先祖代々伝承されてきた刀剣(銘)源盛高(室町時代後期の筑前時代鍛冶)一振、古式火縄銃、無銘製作年代不明)二丁が奉納された。

奉納式には松尾家より、当主の松尾香苗氏、長男耕太郎氏、次男憲次氏が参列し、松尾家として、松尾家の社史として、松尾家の家名と共に大切に保存されることとなり、先祖より受け継いで来た管理保存の重責を全うされた安堵の思いを式典後述べられた。

奉納された刀剣の刀鍛冶師源盛高は室町・桃山時代の宗像大宮司家との縁も深く古文書にもその名が有る。

当大社は、奉納された刀と古銃を神宝館で厳重に管理保存すると共に、松尾家の意思をも尊重の上、同館一階の展示室に社史として展示、参拝者に広く拝観していただくこととした。

又松尾家も大宮司家々々の重鎮に有り、その末裔が、平成の世に由緒深き宗像大社に奉納されたことは実に感銘深い。

当日は、奉納された刀と古銃を神宝館で厳重に管理保存すると共に、松尾家の意思をも尊重の上、同館一階の展示室に社史として展示、参拝者に広く拝観していただくこととした。

受賞者を代表して、千々和副会長より、御礼と会の益々の発展を記念する謝辞が述べられた。

会場終了後、会場を大広間に移し、懇親会を開催。三十三周年を迎えた菊花会の更なる発展の意気に燃える会員の方々が、女界灘の魚料理に舌鼓を打ちながら、和気あいあいの歓談が続き、午後三時すぎまで行事を完了し散会された。



第六十期 出光店主室教育 宗像研修感想文

出光産産 九州支店 営業課 一班 野口慎治
 田舎育った私にとって、神社は幼い頃の遊び場でした。また祖母が他界して以来、実家の神棚と仏壇は毎朝手を合わせています。

出光石油化学 生産技術センター 二班 安達啓示
 宗像研修、大鳥や地元の人々が、神様や御社を大切にしているのを感じました。信仰の対象であることが違うので、私が日頃、神社仏閣

に必ず参拝して参ります。特に高宮の鎮魂で、神社に必ず参拝して参ります。特に高宮の鎮魂で、神社に必ず参拝して参ります。特に高宮の鎮魂で、神社に必ず参拝して参ります。

切なのために心が思える。それが、会社や仕事で抱えている。お互い、感謝の気持ちで、一敬神祖と、いっしょに忘れているからこそ、自己満足に陥り、驕り高ぶった心を持ち、心悩める日本人が増えつつあるのではないのでしょうか。宗像研修では、日本人として見失っていた大切なものが何かを教えてくださいたいと思います。

現在、日本は様々な問題を抱えています。その中でも多くの人々がこの日本人らしさを失った結果、お互い、感謝の気持ちで、一敬神祖と、いっしょに忘れているからこそ、自己満足に陥り、驕り高ぶった心を持ち、心悩める日本人が増えつつあるのではないのでしょうか。宗像研修では、日本人として見失っていた大切なものが何かを教えてくださいたいと思います。

宗像研修では、日本人として見失っていた大切なものが何かを教えてくださいたいと思います。宗像研修では、日本人として見失っていた大切なものが何かを教えてくださいたいと思います。宗像研修では、日本人として見失っていた大切なものが何かを教えてくださいたいと思います。



宗像研修生と職員の写真

宗像研修では、日本人として見失っていた大切なものが何かを教えてくださいたいと思います。宗像研修では、日本人として見失っていた大切なものが何かを教えてくださいたいと思います。宗像研修では、日本人として見失っていた大切なものが何かを教えてくださいたいと思います。

宗像研修では、日本人として見失っていた大切なものが何かを教えてくださいたいと思います。宗像研修では、日本人として見失っていた大切なものが何かを教えてくださいたいと思います。宗像研修では、日本人として見失っていた大切なものが何かを教えてくださいたいと思います。

宗像研修では、日本人として見失っていた大切なものが何かを教えてくださいたいと思います。宗像研修では、日本人として見失っていた大切なものが何かを教えてくださいたいと思います。宗像研修では、日本人として見失っていた大切なものが何かを教えてくださいたいと思います。

宗像研修では、日本人として見失っていた大切なものが何かを教えてくださいたいと思います。宗像研修では、日本人として見失っていた大切なものが何かを教えてくださいたいと思います。宗像研修では、日本人として見失っていた大切なものが何かを教えてくださいたいと思います。

宗像研修では、日本人として見失っていた大切なものが何かを教えてくださいたいと思います。宗像研修では、日本人として見失っていた大切なものが何かを教えてくださいたいと思います。宗像研修では、日本人として見失っていた大切なものが何かを教えてくださいたいと思います。

宗像研修では、日本人として見失っていた大切なものが何かを教えてくださいたいと思います。宗像研修では、日本人として見失っていた大切なものが何かを教えてくださいたいと思います。宗像研修では、日本人として見失っていた大切なものが何かを教えてくださいたいと思います。

宗像研修では、日本人として見失っていた大切なものが何かを教えてくださいたいと思います。宗像研修では、日本人として見失っていた大切なものが何かを教えてくださいたいと思います。宗像研修では、日本人として見失っていた大切なものが何かを教えてくださいたいと思います。

青年会議所理事長挨拶

宗像青年会議所 第二十七代理事長 小林栄一

宗像青年会議所の会員は、絶大な力を原動力に一人残らず人生、社会の成功者になっていく決意が必要で、我々の人生は「精神力」がどこまで偉大かを証明する人生です。精神力との戦いで、独創性を持った個々が更に人間力を向上させる

宗像青年会議所の会員は、絶大な力を原動力に一人残らず人生、社会の成功者になっていく決意が必要で、我々の人生は「精神力」がどこまで偉大かを証明する人生です。精神力との戦いで、独創性を持った個々が更に人間力を向上させる

宗像青年会議所の会員は、絶大な力を原動力に一人残らず人生、社会の成功者になっていく決意が必要で、我々の人生は「精神力」がどこまで偉大かを証明する人生です。精神力との戦いで、独創性を持った個々が更に人間力を向上させる

宗像青年会議所の会員は、絶大な力を原動力に一人残らず人生、社会の成功者になっていく決意が必要で、我々の人生は「精神力」がどこまで偉大かを証明する人生です。精神力との戦いで、独創性を持った個々が更に人間力を向上させる



宗像青年会議所の会員は、絶大な力を原動力に一人残らず人生、社会の成功者になっていく決意が必要で、我々の人生は「精神力」がどこまで偉大かを証明する人生です。精神力との戦いで、独創性を持った個々が更に人間力を向上させる

宗像青年会議所の会員は、絶大な力を原動力に一人残らず人生、社会の成功者になっていく決意が必要で、我々の人生は「精神力」がどこまで偉大かを証明する人生です。精神力との戦いで、独創性を持った個々が更に人間力を向上させる

宗像青年会議所の会員は、絶大な力を原動力に一人残らず人生、社会の成功者になっていく決意が必要で、我々の人生は「精神力」がどこまで偉大かを証明する人生です。精神力との戦いで、独創性を持った個々が更に人間力を向上させる

宗像青年会議所の会員は、絶大な力を原動力に一人残らず人生、社会の成功者になっていく決意が必要で、我々の人生は「精神力」がどこまで偉大かを証明する人生です。精神力との戦いで、独創性を持った個々が更に人間力を向上させる

宗像青年会議所の会員は、絶大な力を原動力に一人残らず人生、社会の成功者になっていく決意が必要で、我々の人生は「精神力」がどこまで偉大かを証明する人生です。精神力との戦いで、独創性を持った個々が更に人間力を向上させる

宗像大社歌会詠草

大野 展男 選

鐘崎 安水 久子 (評)一首全体に言葉の重複感や説明的であり過ぎ三十一音しかない言葉は無駄に感じている。
 優勝かかるが持ちあぐ貴乃花決定戦を攻め抜きて勝ち。
 など事実をそのまま詠うことも必要である。
 在 自 佐々木和彦
 正月が明日といふ日はせのきの紅葉まともに夕日に透けり
 武丸 中村さつき
 大晦日高熱出して即入院歳首を点滴に過してわびし
 名屋 小田 喜一
 浜崎の群れが方向変わるよと腹の白さが朝日に映ゆる
 名屋 小田 留子
 ふる里に今は父母なき吾なれば帰省ラッシュを懐かしめる
 原 町 八波 五月
 我が歩みおぼつかげと鳥二羽前に後にとりては飛ぶ
 田野 森 つるの
 国旗揚げ東の空に手を合す初日は雲の奥に見えず
 日の里 大和幸由紀
 耐へるとは美しきもの寒牡丹吹雪する日も凛と咲きを
 日の里 石松 知子
 初空に風揚げせむと幼連れ夫はひたすら風を待てる
 池田 小田 イセ
 鳥がたかりて食ひし柿の樹の下は赤く果肉に染ま
 暖房のなき間に置ける花
 吉留 高山 信子
 暖房のなき間に置ける花
 いきいきと花を薫らす

宗像青年会議所の会員は、絶大な力を原動力に一人残らず人生、社会の成功者になっていく決意が必要で、我々の人生は「精神力」がどこまで偉大かを証明する人生です。精神力との戦いで、独創性を持った個々が更に人間力を向上させる

宗像青年会議所の会員は、絶大な力を原動力に一人残らず人生、社会の成功者になっていく決意が必要で、我々の人生は「精神力」がどこまで偉大かを証明する人生です。精神力との戦いで、独創性を持った個々が更に人間力を向上させる

宗像青年会議所の会員は、絶大な力を原動力に一人残らず人生、社会の成功者になっていく決意が必要で、我々の人生は「精神力」がどこまで偉大かを証明する人生です。精神力との戦いで、独創性を持った個々が更に人間力を向上させる

宗像青年会議所の会員は、絶大な力を原動力に一人残らず人生、社会の成功者になっていく決意が必要で、我々の人生は「精神力」がどこまで偉大かを証明する人生です。精神力との戦いで、独創性を持った個々が更に人間力を向上させる

